

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

生徒会主催によるホリデーボランティア・あいさつボランティア

1 ねらい

活動を通して、以下の生徒を育成する。

- (1) 自ら気づき、考え、行動できる生徒
- (2) 地域の公共の場を大切に、奉仕の心をもって取り組める生徒
- (3) 自ら身の回りをよい環境に作りあげていくことができる生徒



2 ねらい達成のために工夫した点

- ・生徒会役員の手作りの通信(INFINITY)を使って、ボランティアの参加を呼びかけた。
- ・自主的に参加できるように、公園清掃と地域防災訓練を自分で選べるようにした。
- ・あいさつ運動を曜日指定から常時行うようにして、参加しやすい状態をつくった。
- ・E S Dパスポートに活動を記録し、ボランティア参加の意欲を高めた。

3 実践

ホリデーボランティア(12月)<地域の公園清掃・地域防災訓練ボランティア>

毎年、この第4回のホリボラは、3年生が最後の参加となるもので、今回も3年生の半数以上が参加して実施することができた。また、公園の落ち葉がとても多い頃なので、生徒たちは熱心に活動することができた。

地域防災訓練では、グラット号体験や初期消火訓練、煙体験に参加したあと、炊き出しのお手伝いをした。災害が起きたとき、同じ避難所で生活する小学生や高齢者の世話をするなど、中学生にもできることがある。自主的にこうした経験を積み、防災に対する予備知識を学ぶことで、生徒が担い手として、そして地域の防災リーダーとして育ててくれることを願っている。



防災訓練の様子



公園清掃の様子

4 おわりに

地域の公園清掃では、しっかりと取り組むことのできる生徒が多く、活動中に地域の方から声をかけられることが励みになっている。防災訓練では、ふだん体験することの少ない炊き出しなどを体験でき、自分たちが地域の大きな力になることを認識できる活動となった。

あいさつ運動では、生徒たちが生徒会の呼びかけによって自主的に昇降口に集まり、積極的にあいさつをすることができた。友達同士で誘い合って参加しているので、楽しい雰囲気で行うことができ、学年問わずあいさつで交流を深めることができた。

今年度から取り入れられたE S Dパスポートがボランティア参加の意欲向上につながっているようである。今後も、多くの生徒が地域の力となり活動に参加していくことを期待する。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）